かい　せい
開　成
苫小牧市立開成中学校学校だより
令和６年７月２６日　第４号

学校教育目標
「自立」「協働」「創造」

学校ホームページ URL
https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/kaisei/

オリンピック開幕と世界平和～日々の葛藤を共生社会と照らし合わせて

校長　能　登　敬　久

全国ニュースでは猛烈な暑さが続き、北海道でも熱中症の警戒が高まっていますが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。４月に着任してから特に力を入れていることが学校環境整備です。保護者や生徒のボランティア協力を仰ぎ、環境整備（校内壁の応急修繕と塗装作業、学校花壇づくり、バックネット裏の応急柵づくり、特別教室配置替え、図書バーコード貼付など）を進めていますが目処はまだたっておりません。生徒たちと植えた花々は公務補さんが製作した鹿対策のネットのお陰で花を咲かせていますが、ほかの畑や花壇のひまわりの芽は野生の鹿に食べられ、花を咲かすまでにはたどり着けない状況です。

応急的に設置した柵

スポットクーラーと壁

そのような中で、令和6年度100名でスタートした一学期を、「共生」の視点から振り返ってみたいと思います。これからの教育活動を学校だけで完結させないという方針から、本校でも意図的に「多様な人々の関わり」を生み出すようにしてます。例えば、修学旅行では東北でのファームステイ、宿泊研修では専門学校キャリア体験、体育祭で学年枠を越えて競う縦割り競技などです。また、開成中学校区では、植樹ボランティア、町内会祭典協力要請があり、10名前後の生徒たちが参加してきました。

グラウンドを通過する鹿

花壇対策

校内でも多様な価値に関わる機会として、いじめサミット、千羽鶴制作、性教育、道徳の時間、花壇整備ボランティアなどを通して、豊かな心を育む機会や 自己決定を促す機会を通して、自立や共生の理念を大切にしています。また、ALT や外部指導者、出前授業の講師、教育実習生、アメリカ在住生徒の受入などの機会も生徒にとっては、貴重な機会となっていると思います。

それでも、日常生活においては、些細なことから対立やトラブルなどが絶えない現状もあります。グローバル化が進行し、国際協調はもとより多様性の尊重や寛容さ求められる一方で、インバウンドとオーバーツーリズムの国内問題や国際紛争や領土問題などの緊張状態が続く今、私たち一人一人に求められる課題の１つとして、自分自身の生活空間において、様々な人々とどのようにうまく付き合っていくかということが挙げられます。例えば、家族、学級や学校、同じクラブの仲間、近所の人々など、身近にいる人との調和をいかに図るかということであり、それはそれぞれの個性や違いをお互いに理解し、尊重して、合意形成を図ることができる距離感をどのように生み出していくかという人類の究極の課題とも言えます。その状況は野生の鹿と私たち人間がどのように自然社会で共存していくかという論題に共通していることともとらえられるかも知れません。

まもなくオリンピックが開幕します。金メダルを目指し凌ぎを削る時間に釘付けになる日々が続くと思いますが、世界ではオリンピックを通して国や人種などを乗り越えたつながりがどのように広がり深まっているのかということにも注目していきたいと思います。

これから更に暑い日が続きますが、事故や事件に巻き込まれず、充実した夏の時間が過ごせますようご家庭からのご支援を宜しくお願いします。

２学年宿泊研修

７月４～５日に１泊２日で札幌市内の宿泊研修を実施しました。初日は、北海道博物館で本道の歴史や文化に触れ、また、市内の専門学校６校に分かれて訪問し、専門学校のしくみや様々な種類の職業について学びました。

２日目は札幌市内の自主研修を行い、事前に計画した食事場所で昼食をとり、円山動物園や青少年科学館など様々な施設で研修を行いました。午後は札幌市民防災センターを訪問し、防災の知識を体験的に学ぶことができました。

２日間の研修では、生徒一人一人がその時々の状況を見極めながら、自分で判断し、的確に行動する体験を重ねてきました。

本校生徒の活躍

第41回北海道スポーツ協会表彰受賞
【個人】角田　怜奈
　第４回ユースオリンピック冬季競技大会女子アイスホッケー　準優勝
【団体】道路建設ペリグリン（角田怜奈さん所属）
　令和５年度第４２回全日本女子アイスホッケー選手権大会優勝

第54回公益財団法人苫小牧市スポーツ協会スポーツ賞表彰　特別賞受賞
【個人】角田　怜奈
　第４回ユースオリンピック冬季競技大会女子アイスホッケー　準優勝

中体連胆振大会（剣道）
　男子個人　準優勝　黒瀧　兼尋　　※8/3～8/4 全道大会出場（江別市）
　男子団体　第３位　黒瀧　兼尋

第70回全日本中学校通信陸上競技大会日鍛大会
　共通女子走高跳　第１位　川﨑　ねね　1m52 cm
　２年女子100m　　第２位　川﨑　ねね　13.53 秒
　　※中体連全道大会（7/25～27 函館市）出場
　　※U16陸上競技大会北海道予選会（9月上旬 深川市）出場

塗装作業のご奉仕をいただきました

塗装業を経営されている本校生徒の保護者の方より、本校校舎内の塗装作業のご奉仕をいただきました。6月22日には、３年１組と学習室の壁が美しく修繕されました。今後、各階の教室の塗装作業を順次進めていただくことになっております。心よりお礼申し上げます。

修繕前

パテ埋め、塗装

サポートルームを設置しました

本校では、様々な不安や悩みをもつ生徒を個別にサポートするため、心の教室相談員（毎週月木の 9:30～13:30）、スクールカウンセラー（月２回 12:30～16:30）を配置しております。

また、今年度新たに生徒玄関前に「サポートルーム」を設け、常時教員を配置して、授業や教室に抵抗感のある生徒を一時的にケアをする体制を拡充しました。

教育実習生の受入れ

7月5日から7月26日に本校卒業生の大坂流空さんの教育実習を受け入れました。教育実習期間中は、教育課程、生徒指導など学校運営全般にわたって学んだほか、実際に体育の授業の指導をしながら授業の進め方や教材研究の方法などについて学びました。

外国語指導助手が着任しました！

外国語指導助手の Giulia Santini（ジュリア・サンティニ）先生が着任しました。ジュリア先生は、９月末まで本校に勤務し、生徒はネイティブの発音や外国の文化について学びます。

８月の主な行事予定

１０（土）　学校閉庁日（～１５日）
２６（月）　始業式、給食なし
２７（火）　テスト前課外活動中止
２８（水）　学力テスト（全学年）、専門委員会

学校閉庁日期間中の緊急連絡先
教育委員会総務企画課（電話 32-6739）
上記につながらない場合：市役所代表32-6111